



『ながらをむすび』を販売しました

長柄町では、コメのブランド化を進めています。その一環として、長柄町のコシヒカリと旬の食材を使用した『ながらをむすび』を千葉大学と共同開発しました。これまで、町内外の方々の協力のもと、「秋のわいわいフェスティバル（10月）」、「千葉大学（11月）」、「第61回長柄町一周駅伝大会（12月）」で販売を行いました。

11月の千葉大学西千葉キャンパスでの出張販売では、用意した72パック（3個入り 500円）が45分で完売しました。購入者へのアンケートでは、回答者（18名）の94.4%が「美味しい」と回答し、「ご飯が甘くてもちもち」「特別感がある」「味のバランスが良い」といった声や、「味噌汁とのセット販売希望」「講義で長柄町を学び、買いに来た」「再販されたら必ず買う」との意見もありました。一方で、「価格がやや高い」「量が少ない」「パッケージにストーリーが欲しい」との意見も参考になりました。

今後は継続的な販売のための製造・流通先の開拓や、季節に合わせた新しい味の開発が必要です。町民の皆様にもご協力をお願いできれば幸いです。



秋のわいわいフェスティバルで販売した『ながらをむすび（9個入り）』（左）、千葉大学での出張イベント（中央）、千葉大学で販売した『ながらをむすび（3個入り）』（右）